



“たいせつ”がギュッと。

阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

阪神電気鉄道株式会社

HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO., LTD.

〒553-8553

大阪市福島区海老江1丁目1番24号

<https://www.hanshin.co.jp/>

NEWS RELEASE

経営企画室(広報担当)

2020年7月13日

阪神甲子園球場南側土地の開発計画の延期について

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市福島区、社長:秦雅夫)では、阪神甲子園球場の南側の西宮市所有の土地に新たに建物を建設するとともに、現在、阪神甲子園球場の外野エリアにある「甲子園歴史館」を一部移転拡張しリニューアルオープンする計画を、2021年春完成の予定で進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の現在の状況に鑑み、下記のとおり、本計画を1年延期することとしましたので、お知らせします。

記

1 スケジュールの変更内容

<変更前>

- | | |
|----------|-----------------------------|
| 2019年10月 | 西宮市と基本協定締結(締結済み) |
| 2020年春頃 | 西宮市と土地一時使用賃貸借契約締結
建設工事着工 |
| 2021年春頃 | 開業(西宮市と事業用定期借地権設定契約締結) |

<変更後>

- | | |
|----------|-----------------------------|
| 2019年10月 | 西宮市と基本協定締結(締結済み) |
| 2021年春頃 | 西宮市と土地一時使用賃貸借契約締結
建設工事着工 |
| 2022年春頃 | 開業(西宮市と事業用定期借地権設定契約締結) |

2 その他(甲子園歴史館の移転準備等に伴う同館の休館等について)

甲子園歴史館では、移転準備等のため予定していました2020年9月7日(月)からの休館を取り止め、引き続き営業を行います。

なお、2022年春のリニューアルオープンに向け、2021年シーズンオフに移転準備等による休館を予定していますので、詳細は決定次第、甲子園歴史館のホームページ等でお知らせします。

以上

【ご参考】阪神甲子園球場南側土地の開発計画の概要（2019年10月10日発信のリリースより）

1 本件土地の概要

- (1) 所在地 西宮市甲子園町58番（阪神甲子園球場南側）
- (2) 所有者 西宮市
※ 当社が西宮市から土地を借り受け（30年の事業用定期借地権設定契約）、新たに建物を建設します。
- (3) 敷地面積 3,243㎡（981坪）
- (4) 現況 更地（西宮市の市営住宅の跡地）



位置図（西宮市地理情報システムより引用）

2 新たな施設の概要（予定）

- (1) 構造 鉄骨造3階建て
- (2) 延床面積 約5,000㎡（約1,513坪）
- (3) 施設の概要

ア 施設コンセプト

「野球・スポーツ振興の場」と「地域の憩い・子育て・学び・交流をもたらす地域拠点」の融合

イ 施設構成計画

① 歴史館エリア（2階）

歴史館の展示コンテンツを充実させるとともに、新たに体験ゾーンやライブラリ・カフェなど、“スポーツ”をテーマとした、歴史館と一体的な空間づくりを目指します。



展示ゾーン（イメージ）



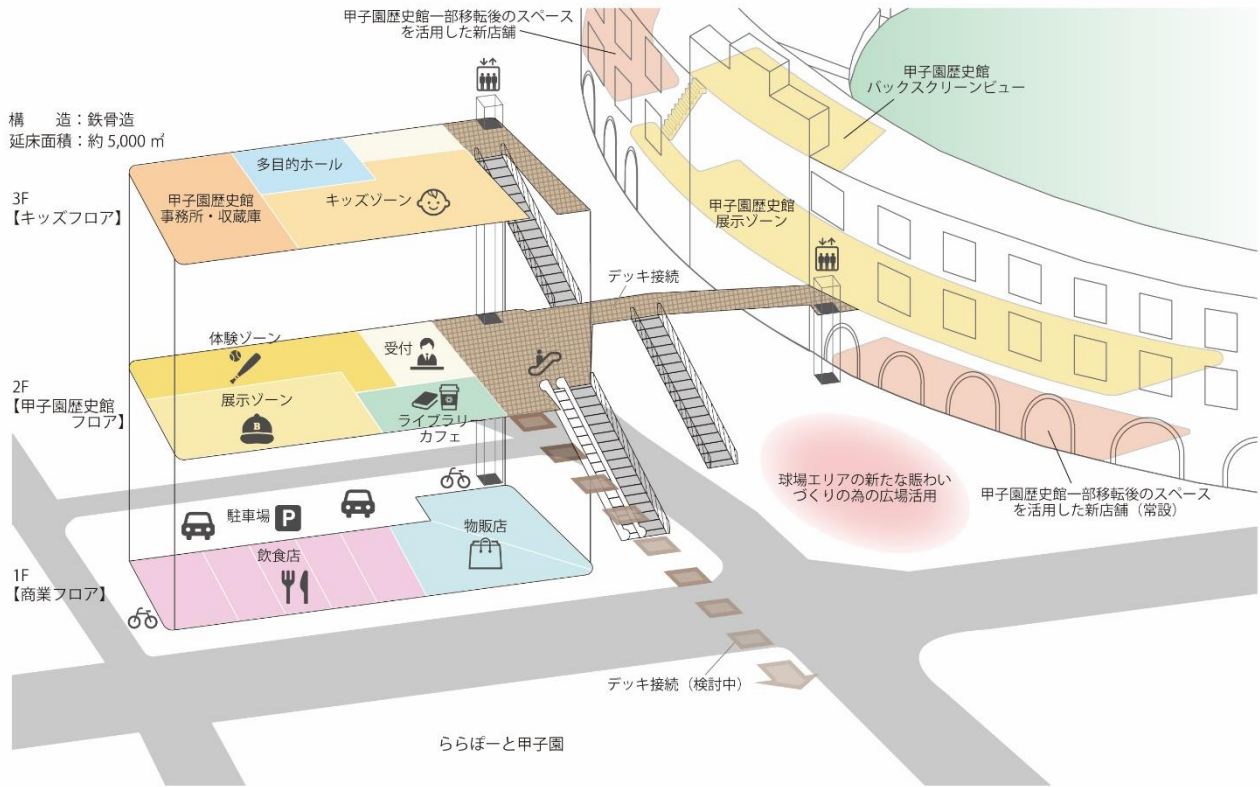
体験ゾーン（イメージ）

② 交流をもたらす地域拠点エリア（3階）

多目的ホールやキッズゾーンなど、子育て・学びなどを通じ、交流をもたらす地域の拠点づくりを図ります。

③ 商業エリア（1階）

1階には、新たに飲食店舗や物販店舗を誘致する予定です。



現時点でのイメージです。引き続き、関係行政機関等との協議を進めます。

- ※ この計画は、今後、西宮市と協議のうえ、事業用定期借地権設定契約が締結されることを前提としています。
- ※ この計画は、リリース日（2020年7月13日）時点での計画であり、今後、変更される場合がありますので、ご了承ください。